

第2回 ダンススポーツ無料体験・講習会を終えて

板橋区アマチュアダンス協会

平成29年3月26日(日)小豆沢体育館3階多目的室において、板橋区と板橋区体育協会さらに東京都ダンススポーツ連盟の後援・ご協力を得て、「第2回ダンス講習会スポーツ無料体験・講習会」を開催しました。

講師の連盟綾野和子先生は、元JDSF A級選手で全国8名しかいないJDSF公認ジュニア指導員・認定員です。選手時代からジュニアやユースの育成に尽力され、指導サークルからはJDSF強化選手やプロ選手等、数々の選手を輩出しております。

本日アシスタントとして招聘頂いた、綾野晃志郎/大澤栞組、安藤弘倅/沼田美羽組、齋藤大輔さんも、先生の指導サークルから育った選手で、これからの活躍が期待されています。

ドラム演奏者の水本泰喜先生は、大学在学中からプロドラマーとしての活動を開始して、現在はシンガーソングライターのサポートや、ミュージシャンとのセッションライブを積極的に行い、CD制作のドラムアレンジやレコーディング等で活躍されています。

講習会当日は、朝から雨でキャンセルも多数ありましたが、終わって見ればスタッフ含め総勢92名と、思った以上の参加があり、特に子供の多数参加で、裾野を広げることも出来たように思います。講習会を恙無く収めることが出来たこと、ひとえに皆様の御愛顧ご支援の賜物と心から感謝しております。今後ともご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

講師と協議を重ね、子供から大人まで、さらに未経験者から上級者にも満足出来る内容を模索して、今回の目玉にドラムを使用することで、ドラムの響きが身体と共鳴してリズムを刻む感覚を、参加者に体感してもらうことを目指すことにしました。

スタンダード種目は、クイックステップ・ワルツ・スローフォックストロット・タンゴの4種目、ラテン種目は、ジャイブ・サンバ・ルンバ・チャチャチャ、さらに参考としてパソドブレの5種目、合計9種目について、各々の種目の成り立ちや、歴史とリズムの取り方、さらに身体 の使い方を説明しました。

8種目のダンス毎に、デモンストレーションを見てから、指導者に合わせて簡単なステップで踊ってもらったところ、未経験者や初心者は、音楽に乗って身体を動かす楽しさを、また上級者は、リズムの刻み方と細かいフットワークを、各々のレベルで捉え方が違った講習内容となったので、皆さん満足して会場を出て行った様子でした。

盛り沢山の内容になってしまったため、特に未経験者の反応に不安を残すところでしたが、ほとんどの参加者が飽きずに楽しく講習会を体験し、今後も参加したいとのアンケート結果なので、当初企画したもくろみ通りの結果となったことで、関係者一同ホッと胸をなでおろしたところです。

実行委員長 野口 正雄 記